



伊勢原市 老連だより

高齢者への 支援対応組織の充実

伊勢原市保健福祉部長 石井 裕



老人クラブ連合会
の皆さまには、
日頃より、地域福祉
の向上にご尽力
いただき、心より感謝申し上げます。

本市では、高齢者の皆さまが健やかで充実した生活を送れる社会を目指し、「介護予防」「健康づくり」「地域交流の促進」を重要な柱とした施策に取り組んでおります。皆さまの活動は、これらの施策を支える大切な役割となっており、市としてもその活動に対して財政的支援をしているところです。

また、今年度は地域共生社会を推進するため、組織改編を行い、高齢者を支える課を地域福祉推進課と長寿介護課に分けて、専門的に進めることとしました。

今後も皆さまが安心して活動できる環境の整備に努めるとともに、連携を深め、高齢者の皆さまが笑顔で暮らせる地域社会の実現を目指して取り組んでまいります。

本市の高齢者施策への一層のご理解とご協力を賜りますよう、引き続きよろしくお願い申し上げます。

単位クラブ新会長の自己紹介と抱負

西富岡シルバークラブ

会長 森 照夫



当クラブもコロナの影響で活動が停滞、退会者が多く出て会員が大幅に減少し、クラブの存続が危ぶまれる危機感の中、各会員の勧誘により地域外の入会者もあり、50名の会員で活動中です。

人生100年、多様性の時代、年をとつても頭を使い、手足を使い、新しい事にも挑戦、そんな場を提供できればと思っています。

毎月のあやめの会(㊦)からく笑つて㊦まいを飛ばし㊦いっばい遊ぶ、入湯会を軸に毎週の同好会(麻雀囲碁)、ボランティア(神社清掃施設支援)、市老連、地域行事への積極参加。

新会員が多い事からこれらの活動を定着発展させ、魅力あるクラブにすると共に、さらなる会員増を目指したい。

西沼目友愛の会

会長 阿部恵司郎



入会して3年足らずで会長を受けてしまいました。当クラブでは八坂神社

の清掃や神社の境内で練習するグラウンド・ゴルフ、また地元の歌好きな人が集まるカラオケスナックで行うカラオケ会、阿夫利荘で行う入湯会(ランチ、おしゃべり、カラオケ)

に参加する皆さんに支えていただきながら、4月より事業を進めています。当クラブ名

『友愛の会』の通り『友を愛する会』と認識！当クラブを創設された先輩の志を『ホッコリ』

した気持ちで大切にしたいと思っています。また、事業に参加する人は15人から20人、6月の

バスハイクは17人(夫婦5組)でした。

皆様の笑顔と会話で生まれる

楽しいバスハイクに出かけませんか！

旅行委員長 新野尚也



佐藤敬三氏の退任により旅行委員長を仰せつかりました坪ノ内老友会の新野尚也です。

私は平成26年市老連クラブに入会して色々な行事に参加させて頂き楽しんできました。特に日帰り観光バス旅行は高齢者にとって好評でそしてまた気楽に行ける楽しいバス旅行だと私は思います。

令和7年度の旅行計画は地域と季節感を取り入れ検討していきたいと思っています。

○6月は「清々しい初夏の花百合と江戸風鈴まつり」(6月11日開催済)

○10月は「秋の紅葉 美味しい食欲の旅に！」

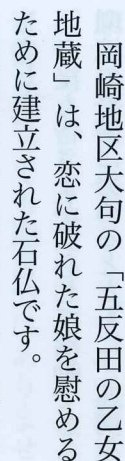
○3月は「早春を感じる花に出会うウキウキ旅に」

以上前任者の計画を丁寧継承し、その地域の史跡・景観等を参考に執行部・観光会社・皆様のご意見等賜りながら旅行計画を進めていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

単位クラブ会長より推薦された神社・史跡・公園等の第2弾です。一度訪ねてみてください。

伊勢原市総合運動公園のイチ・ウ並木は、秋になると一斉に色づき、黄金色のトンネルのような美しい景色が広がります。

上にある展望広場からは大山側と相模湾側に見ごたえのあるパノラマが広がり、心なごむひとときを過ごせます。



すぐに田
植えを始

めましました
が、終わりに
あ
りません。

沈む夕陽
に「もう一
度照らし
て」と祈
ると、再

び西の空
に陽が昇

ましたが、その直後に娘は命を落とします。村人は娘の想いと努力を偲び、地蔵を建てて霊を慰めた

と伝えられています。（かながわむかしばなし50選から要約）



7月30日、伊勢原市民文化会館小ホールで令和7年度のゆめくらぶ大学が約160名の参加を得て開催されました。

講師 小田原ヤクルト販売(株)

演奏 伊勢原市音楽家協会会員

アンサンブル シュマール



湘南Bブロック
友愛チーム研修会



お互い100歳まで、地域で助け合っ
ていくときに、役立つ作業療法
士から見たヒント集

講師 村越 由季子氏

茅ヶ崎リハビリテーション
専門学校 教員

6月26日、茅ヶ崎市役所において1時間30分の研修が行われ、全体68名中、当老連より8名が参加しました。

認知機能の保持、心の健康の維持、運動習慣の大切さ、口腔フレイル対策について、クイズ・実演を含めて丁寧な研修会でした。

クラブだより

東沼目東悠会

発足して十四年

大田地区はその名の通り市内有数の水田地帯が地区の半分を占めています。この豊かな水田から見る大山・丹沢・富士山の眺望は一見の価値があります。この農用地に接する丘陵地（厚木・小田原道路の北側）に東沼目地区があり、住宅900世帯で埋まっています。

当会はこの地で平成24年に会員90名で発足しました。以来14年間会員の増減・サークルの改廃などを経て、現在会員67名、6サークルで活動中です。会の特長は総



会・会員の集い（敬老の日）、忘年会など会員が多数参加する行事に重点をおいており、会員の集いでは歓談、唱歌、舞踊、宝くじなど楽しく交流をはかっています。さらに市老連事業への参加、ボランティア、カラオケ、麻雀、卓球、グラウンド・ゴルフ、将棋などの活動も活発です。

但し最近の課題は全体の動向でもある会員の減少・高齢化です。平均年齢は発足時72.9歳が現在は81.8歳になっている。会員増対策として2月と8月を加入促進月間とし、役員による戸別勧誘訪問や募集ポスターの掲示など行っているが厳しい状況です。

（会長 青木長久）

上粕屋福招会

残り少ない？青春を謳歌

上粕屋福招会は昭和63年に発足しました。コロナ前は50余名の会員がいて、独自でバス旅行も企画していました。現在は41名とちよつと寂しくなりましたが、皆さん、それぞれのステージで青春？を謳歌しています。

グラウンド・ゴルフは、月曜日に地域の公園で、また毎週1回、総合運動公園の自由広場で楽しんでいます。練習の成果もあつてか、近年、市老連の大会では団体戦で3位入賞、個人戦でも入賞者を出すなど好成績を残しています。次はいよいよ優勝を目指します。

スライドストーンも、今回初出場で準優勝という快挙をなし遂げました。これでさらに参加者も増えると思います。

入湯会や独自のカラオケ会にも多くの皆さんが参加してくださいますが、楽しいひとときを過ごしていますが、悩みの種は足の確保です。地域内での活動はいいのですが、運動公園や阿夫利荘、文化会館などでの行事には、行きたいけど足がないのが切実な悩みです。

現在、運動公園でのグラウン



ド・ゴルフには主に3人の方に車を出していただき相乗りで対応していますが、免許の返納問題もあり、今後の展望が開けていません。これはわがクラブだけでなく、多くのクラブの課題だと思います。皆さんと知恵を出し合って解決策を見出していきたいと思っています。

（会長 高橋正喜）

第1回バスハイク 梅雨空を吹き飛ばした旅

6月11日(水)、総勢140名を乗せた4台のバスは小雨がぱらつく中を出発。前日から梅雨入りした東海、関東は終日雨の予報。当初は立ち込める雨雲に向かって突っ込んでいくような状況でしたが、新東名を降りる頃になると薄日も差し込む日和に。

最初の目的地「可睡ゆりの園」では、雨粒を湛えたみずみずしい150種200万本のゆりの花に迎えられました。まさに圧巻の花園で、皆さん、ゆりと美しさを競うように思い思いのアングルでカメラやスマホのシャッターを押していました。

次に向かったのは、徳川家康公に縁のある可睡斎かすいさいという古刹。この時期、風鈴まつりを開催中で、境内に2千個を超える色鮮やかな風鈴が飾られ、時折風に揺られて涼しげな音色を響かせていました。

たつぷりと目と耳の保養をした後はいよいよお楽しみ「出世駿河御膳」。袋井市の地元名物というメレンゲ入りのお吸い物や茶そばなどボリューム満点の昼食をいただいた皆さん、次の目的地・由比までは爆睡の道中でした。

由比では、広重美術館で東海道五十三次などの浮世絵を鑑賞した後、地元名物のサクラエビを試食、そして面白い物を楽しみ、帰路につきました。

今回も楽しい旅でしたが、楽しい旅になったのは何と言っても予報に反して傘を差さずに済んだことで、奇跡と言っても過言ではありません。悪運の強い皆さん、いや普段の行いがいい皆さんがきつと雨を吹き飛ばしてくれたのでしょう。



第38回市老連 グラウンド・ゴルフ大会

大会当日(5月22日)まで傘マークがとれず、開催が危ぶまれていましたが、選手、スタッフの願いが天に届いたのか、絶好のスポーツ日和になりました。146名の参加を得て各ホールで熱戦が繰り広げられ、大いに盛り上がりしました。成績は次の通りです。

優勝 船津三佐子さん
(串橋長命会)

準優勝 大森忠雄さん
(シルバーサロナルセ)

第3位 足立文子さん
(八幡台スマイルクラブ)

おめでとうございます。



船津三佐子さん

第14回市老連 スライドストーン大会

6月19日10時より、市総合体育館で開催されました。参加者は19チーム、125名。スタッフを含め総勢157名の参加でした。体育館は暑くて、熱中症が心配されましたが、

大きな扇風機が用意され、最後まで無事故で終る事が出来ました。

優勝

あかね台

準優勝

福招会SSC

第3位

第3クラブ



あかね台

今後の行事予定

令和7年

○9月17日(水)

老人福祉大学(第1回)

○9月24日(水)(予備日25日)

第39回グラウンド・ゴルフ大会

○10月23日(木)

第15回スライドストーン大会

○10月29日(水)

第2回バスハイク

予定は変更される場合がありますので、ご承知おきください。

伊勢原市老連だより

令和7年(2025)秋季号

令和7年9月1日 通巻173号

発行 伊勢原市老人クラブ連合会

事務局 伊勢原市老人福祉センター
阿夫利荘内

電話 0463(93) 1006

FAX 0463(93) 0505

メール afurisou@wind.ocn.ne.jp

編集 伊勢原市老連だより
編集委員会

発行人 森 武